

(様式第2号-1)

申請日 令和3年〇月〇日

大阪文化芸術創出事業実行委員会委員長 様

大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金 交付申請書

【申請者】

ふりがな	おおさか〇〇ぶんかげいじゅつじこういんかい だいひょう ぶんかたろう
申請者名 (団体の場合は団体名及び代表者名)	大阪〇〇文化芸術実行委員会 代表 文化太郎
申請者住所 または 団体所在地	〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

標記補助金の交付を受けたいので、大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金交付要綱第10条の規定により、関係書類を添えて提出します。

【担当者連絡先】

ふりがな	ぶんか はなこ
担当者氏名	文化 花子
メールアドレス	〇〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇.〇〇
電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

【事業概要】

申請順 ※原則として申請された事業の順番で申請上限を適用します。	1	
分野	音楽	
公演 または 展示	公演	
事業名	〇〇〇〇交響楽団による秋の名曲コンサート	
実施時期	令和3年10月9日(土) から 令和3年10月10日(日) まで	
実施する登録施設	番号	施設名
	〇〇	〇〇市立文化芸術センター
使用する室等名	大ホール	
出演者名（公演）または 作者名（展示）	指揮者:〇〇〇〇、演奏者:〇〇〇〇交響楽団(〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇ほか)	
事業の演目名・プログラム名・ 展示会名・テーマ名等	〇〇〇〇交響楽団による秋の名曲コンサート(プログラム詳細については別添を参照)	

【補助事業として申請する経費】

< 舞台公演系 >

公演日	使用区分 (例：平日昼間/土日全日)	施設使用料
1日目 令和3年10月9日(土)	土日祝全日	200,000 円
2日目 令和3年10月10日(日)	土日祝全日	200,000 円
合計		400,000 円

上記のうち補助金申請額 **400,000** 円

※1日あたりの上限金額は50万円です。
※補助金申請額は千円未満を切り捨ててください。

< 展示系 >

展示会の期間	施設使用料
年 月 日 () から	円
年 月 日 () まで	

上記のうち補助金申請額 **円**

※上限金額は50万円です。
※補助金申請額は千円未満を切り捨ててください。

要件確認申立書

大阪文化芸術創出事業実行委員会委員長 様

私(当団体)は、大阪文化芸術創出事業(活動支援)補助金交付要綱第10条(以下「要綱」といいます。)の規定に基づき、大阪文化芸術創出事業(活動支援)補助金にかかる交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

該当する方に「○」を記入してください

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを選択してください。

申立事項		
1	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団、同法第2条第6号に規定する暴力団員、大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団密接関係者である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の2～6も確認してください。	はい/ いいえ
2	自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。	はい/ いいえ
3	暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい/ いいえ
4	暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい/ いいえ
5	暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい/ いいえ
6	(事業者においては、)次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記2～5のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。) ・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織(以下「営業所等」という。)の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者	はい/ いいえ
7	法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者である。	はい/ いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者である。	はい/ いいえ
9	要綱第3条各号のいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、要綱第22条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行わない。	はい/ いいえ
10	間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出る。	はい/ いいえ
11	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第24条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい/ いいえ

※「1」～「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の支給を受けることはできません。

令和3年○月○日

申請者名

(団体の場合は団体名及び代表者名)

大阪〇〇文化芸術実行委員会 代表 文化太郎

申請者住所または団体所在地

〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

暴力団等審査情報

大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金交付要綱（以下「要綱」といいます。）第10条の規定に基づき、大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金にかかる交付申請を行うにあたり、要綱第3条第1号に該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第24条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

	氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	ｶﾅ(半角)	漢字	元号	年	月	日		
1	ﾌﾞﾝｶﾀﾛｳ	文化 太郎	S	40	01	01	M	〇〇府〇〇市〇〇町1丁目2番3号
2	ﾌﾞﾝｶｲﾁﾚｯ	文化 一郎	S	50	02	02	M	〇〇府〇〇市〇〇区〇〇1丁目2番3号
3	ﾌﾞﾝｶｼﾞﾚｯ	文化 次郎	H	05	03	03	M	〇〇県〇〇市〇〇町1丁目2番3号
4	ﾌﾞﾝｶﾊﾅｺ	文化 花子	H	10	04	04	F	〇〇県〇〇町〇〇1丁目2番3号
5								
6								
7								
8								
9								
10								

※申請者が個人の場合はその方について、団体の場合は役員について記載すること。

※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。

※役員の変更による報告の場合は、変更した方のみにつき記載すること。

※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。

※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。

※生年月日は半角数字を用い、一の位の1から9の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。

※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

令和3年〇月〇〇日

申請者名
(団体の場合は団体名及び代表者名) 大阪〇〇文化芸術実行委員会 代表 文化太郎

申請者住所または団体所在地 〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

(様式第2号-4)

誓約書

大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金の交付申請に当たり、次のことを誓約します。

誓約した内容と事実が相違することが判明した場合には、補助金の交付を受けられないことになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方(以下、法人の場合は「当法人」、個人の場合は「私」を意味する)が一切の責任を負うものとします。

記

- 1 大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金交付要綱第3条の補助対象者の要件を満たしています。
- 2 補助対象となる経費の中に、大阪文化芸術創出事業（活動支援）補助金を除き、国、都道府県又は市町村等の他の補助金等の交付を受けているものではありません。
- 3 業種ごとに示された感染拡大予防ガイドラインに沿って「新しい生活様式」に対応した感染症拡大防止対策を実践することを宣誓します。
- 4 大阪文化芸術創出事業（活動助成）補助金交付申請にかかる一切の提出書類の内容に虚偽はありません。

令和3年〇月〇〇日

大阪文化芸術創出事業実行委員会委員長 様

申請者住所または

団体所在地 〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

申請者名

(団体の場合は団体名 大阪〇〇文化芸術実行委員会
及び代表者名) 代表 文化太郎
